どのくらいいるの?糖尿病の人って

の約1・5倍となっています。 群であることを意味し、20年前 推計されています。成人の4人 できない人が1,055万人と 調査」で、 働省の「令和元年国民健康・栄養 いて糖尿病が強く疑われる人が しています。日本では、厚生労 糖尿病患者数は世界的に急増 196万人、可能性を否定 人が糖尿病またはその予備 20歳以上の男女にお

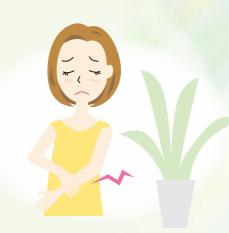
どうなるの?

糖尿病は、高血糖状態が慢性

合併症を引き起こします。 徐々に傷み、身体のあちこちで の濃度が高いため血管内壁が的に続く病気です。血液中の糖

現し、最終的に腎不全に陥って腎症では、蛋白尿、むくみが出 障害されると起立性低血圧、便きなどを調整しており、それが 透析治療が必要になります。 腎症では、蛋白尿、 が、進行して眼底出血を起こす 害(インポテンツ) などが生じま 秘・下痢、排尿障害、 が出ます。 末梢神経障害では手足のしびれ 膜症、糖尿病性腎症があります。 合併症を「細小血管障害」といい と視力低下、失明に至ります。 や痛み、感覚異常といった症状 糖尿病性神経障害、 細めの血管が傷むことによる 初期の網膜症は無症状です 自律神経は内臓の動 糖尿病性網 性機能障

太めの血管に起こる合併症を



血圧症、 係しています。 脈硬化が原因となる病気で、高ます。これらは高血糖による動 (心筋梗塞、狭心症)が挙げられ(脳梗塞、脳出血)、冠動脈疾患 疾患(足壊疽など)、脳血管障害「大血管障害」といい、末梢動脈 脂質異常症、 喫煙も関

病院に行けばいい?どのタイミングで

っています。 でに中等度~重度の糖尿病に陥 った症状を感じている方は、す き、多尿・頻尿、体重減少とい 度で気にしていません。喉の渇 自覚症状がないか、あっても軽 糖尿病がある方のほとんどは

は5割程度といわれており、と しかし、 尿病の検査も含まれています。 診できる特定健診(メタボ健診) くに自営業の方・女性・若年の が実施されており、これには糖 は、40歳以上74歳までの方が受 康診断を受けましょう。日本で 早期発見のため、定期的に健 実際に受診しているの

> 健診を受けてください。 案内をよく確認し、年に1回は 度です。勤務先や自治体からの

って放置せず、きちんと対応す変わらない寿命と生活の質を得変わらない寿命と生活の質を得変わらない寿命と生活の質を得から始まることがわかっていま

予備群の場合は?
診断されたら
糖尿病と

ることが大切です。

糖尿病診療の課題となっていま 率や治療継続率を高めることが 性は未治療者の割合が他の世代 者の4人に1 てしまう方がいます。糖尿病患 より高く、勤労世代の健診受診 いないと推計され、特に40代男 ず放置する方や、治療を中断し 「なんともないから」と治療せ 人は治療を受けて

進行予防に努めましょう。 けてください。予備群の方も半 度くらいの頻度で血液検査を受 週間~3か月に1度、食事・運 が必須です。薬物治療中なら2 の三本柱であり、うまく管理で 動療法のみでも3~4か月に1 きているかの把握には血液検査 食事、運動、薬物療法が治療 1年に1度は検査を受け、

岐阜市民病院 総合内科兼糖尿病 · 内分泌内科

丸山 貴子 ) 役職

総合内科部長 健康管理センター長 主な資格、認定 日本糖尿病学会専門医·指導医

卒業年、主な職歴 平成5年岐阜大学医学部卒 岐阜大学医学部附属病院 聖隷三方原病院 松波総合病院



合併症は糖尿病予備群の段階

今月の先生

日本内科学会認定内科医 · 総合内科専門医

15 2022.10 岐阜商工 月報 14